

- 問1 日本とフィリピンの経済連携協定（EPA）における、具体的な取り組みとフィリピン側のメリットを組み合わせたものとして、適切なものはどれですか。（2023年 岩手県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 日本から輸入する自動車への関税の大幅な引き上げと、フィリピン国内の道路網整備の独占 | 2. 日本企業のフィリピン国内での活動禁止と、フィリピン政府による日本円の独占的運用 | 3. フィリピン産米の日本への輸出枠の拡大と、日本からの原子力発電技術の無償提供 | 4. 日本へのバナナ輸出に関する関税の撤廃と、日本からの看護・介護分野における技能習得支援 |
|--|--|--|---|
- 問2 南アジアに位置する島国で、住民の約7割が仏教を信仰しているという宗教的な特徴を持ち、産業面では繊維製品のほかに「紅茶（茶）」が主要な輸出品目となっている国はどこですか。（2022年 三重県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|----------|------------|----------|
| 1. パキスタン | 2. モルディブ | 3. バングラデシュ | 4. スリランカ |
|----------|----------|------------|----------|
- 問3 乾燥帯に属するモンゴルの草原地帯では、羊や山羊などの家畜を連れ、一定の場所に定住せずに生活する人々が見られます。彼らが餌となる草や水を求めて、家畜とともに移動を繰り返す生活形態を何といいますか。（2015年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|-------|-------|---------|
| 1. 焼畑農業 | 2. 酪農 | 3. 遊牧 | 4. 灌漑農業 |
|---------|-------|-------|---------|
- 問4 東南アジアのある国では、1990年代末には原油などの資源が輸出の中心でしたが、近年では輸出総額の約4割以上を機械類が占めるようになっています。このような産業構造の変化をもたらした背景として、日本企業の進出を促した現地の要因を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2026年 福岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 日本と比較して1か月あたりの平均賃金が極めて低く、安価で豊富な労働力を活用できたこと。 | 2. 原油の産出量が急激に増加し、燃料としての輸出だけでなく精製技術による工業化が進んだこと。 | 3. 農業の機械化が徹底された結果、米や天然ゴムなどの農作物の輸出割合が以前よりも大幅に高まったこと。 | 4. 日本企業の進出が減少したことで、自国の資本のみによる伝統的な軽工業が急速に発展したこと。 |
|--|---|---|---|
- 問5 中国のシェンチェン（深セン）などに設置され、外資の導入や輸出振興を目的として、税制上の優遇措置などがとられている地域の名称を何といいますか。（2023年 岩手県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|----------|---------|-------|
| 1. 民族自治区 | 2. 特別行政区 | 3. 経済特区 | 4. 租界 |
|----------|----------|---------|-------|
- 問6 中国において、山東省、湖南省、甘粛省など広範囲に分布し、漢字を使用する文化圏を形成してきた民族の特徴を説明したものとして、正しいものはどれですか。（2020年 熊本県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---------------------------------------|--|
| 1. 高地での稲作を専門とし、独自の仏教信仰を軸とした政教一致の社会を築いてきた。 | 2. 農耕を基盤として発展し、周辺の民族に文化的な影響を与えながら人口を増やしてきた。 | 3. 広大な乾燥地帯で遊牧を主な生業とし、移動式住居で生活する伝統を持つ。 | 4. 東部沿岸部のみに居住し、19世紀以降にヨーロッパから移住してきた人々の子孫である。 |
|---|---|---------------------------------------|--|
- 問7 ある農産物の生産データにおいて、メキシコやペルーなどのアメリカ大陸の国々と比較した際、タイで約3300万トン、パキスタンで約1400万トンと、アジアの国々で圧倒的に多く生産されている特徴をもつ作物はどれですか。（2026年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|-------|-----------|------|
| 1. いも類 | 2. 小麦 | 3. とうもろこし | 4. 米 |
|--------|-------|-----------|------|
- 問8 日本への輸出額に関する統計において、アルゼンチンの約740億円やボツワナの約30億円と比較して、約19兆円という極めて高い輸出額を記録している国があります。この国が日本へ輸出している主な品目の組み合わせとして適切なものを選択してください。（2021年 愛知県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------|--------------|-----------|----------------|
| 1. 電気機器や衣類 | 2. 原油や液化天然ガス | 3. 鉄鉱石や石炭 | 4. 乗用車や半導体電子部品 |
|------------|--------------|-----------|----------------|
- 問9 中国の南部に位置する香港の経済的な特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。（2025年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 日本からは地理的に極めて遠い位置にあるため、海路や空路による直接的な経済交流は1990年代まで停滞していた。 | 2. 1970年代にはまだ経済発展が遅れていたが、2000年代以降にBRICSの主要メンバーとして工業化が始まった。 | 3. 韓国、台湾、シンガポールと並んでNIES（新興工業経済地域）の一角を占め、1970年代から急速な発展を遂げた。 | 4. 東南アジア諸国連合（ASEAN）に加盟しており、東南アジアにおける工業製品の輸出拠点として成長した。 |
|---|--|--|---|
- 問10 2014年の統計において、世界の小麦生産量（中国17.3%、インド13.1%）と米の生産量（中国27.9%、インド21.2%）の両方で、世界第1位と第2位を独占している2か国の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2018年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------|----------------|----------------|-----------|
| 1. 中国とインドネシア | 2. ロシアとバングラデシュ | 3. アメリカ合衆国とインド | 4. 中国とインド |
|--------------|----------------|----------------|-----------|
- 問11 マレー半島の南端に位置し、世界有数の人口密度を誇る都市国家についての説明として最も適切なものはどれですか。この国は東南アジア諸国連合（ASEAN）の創設メンバーであり、統計上、コンテナ取扱量が世界第2位となるほどの規模を持つ港を有しています。（2022年 東京都公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 乾燥帯に属する西アジアの拠点であり、原油の輸出に特化した積出港としての役割のみを担っている。 | 2. 大型船が運んできた貨物を一度集約し、周辺諸国へ中継・配送するハブ港としての機能を持っている。 | 3. ライン川の河口に位置するユーロポートとして、ヨーロッパ州の物流の玄関口となっている。 | 4. 広大な国土と豊富な鉱産資源を背景に、鉄鋼業や化学工業などの重化学工業が輸出の柱となっている。 |
|---|---|---|---|
- 問12 アジア地域で見られる、季節によって吹く方向がほぼ反対になる風を何といいますか。1月には大陸から海洋へ向かって北東の風が吹き、7月には海洋から大陸へ向かって南西の風が吹くことで、地域の降水量や農業に大きな影響を与えるものを答えなさい。（2019年 奈良県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|---------------|--------|
| 1. 偏西風 | 2. 貿易風 | 3. 季節風（モンスーン） | 4. 海陸風 |
|--------|--------|---------------|--------|
- 問13 アジアの国々のうち、国土の平均標高が低く平地が多いことや、年間を通じて気温が高く降水量が多い気候条件を生かして、米の生産が盛んに行われている南アジアの国はどこですか。（2023年 宮崎県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------|---------|------------|-----------|
| 1. サウジアラビア | 2. モンゴル | 3. バングラデシュ | 4. カザフスタン |
|------------|---------|------------|-----------|
- 問14 マレーシアでは、1980年には石油や天然ゴムといった資源が中心だった輸出構成が、2023年には機械類が輸出総額の4割以上を占めるまでに変化しました。このような産業構造の変化をもたらした背景として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 青森県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 国内企業の独占を保護するために外国資本の参入を制限し、伝統的な農業や資源採掘に特化した。 | 2. 日本企業をはじめとする外国の企業を積極的に誘致し、製造業を育成することで工業化を進めた。 | 3. 外国からの投資を断って自国の資本のみで重化学工業を興し、資源を輸出せず国内で消費する体制をとった。 | 4. 先進国からの経済援助をすべて農業技術の改良に投入し、天然ゴムなどの一次産品の輸出をさらに拡大させた。 |
|---|---|--|---|